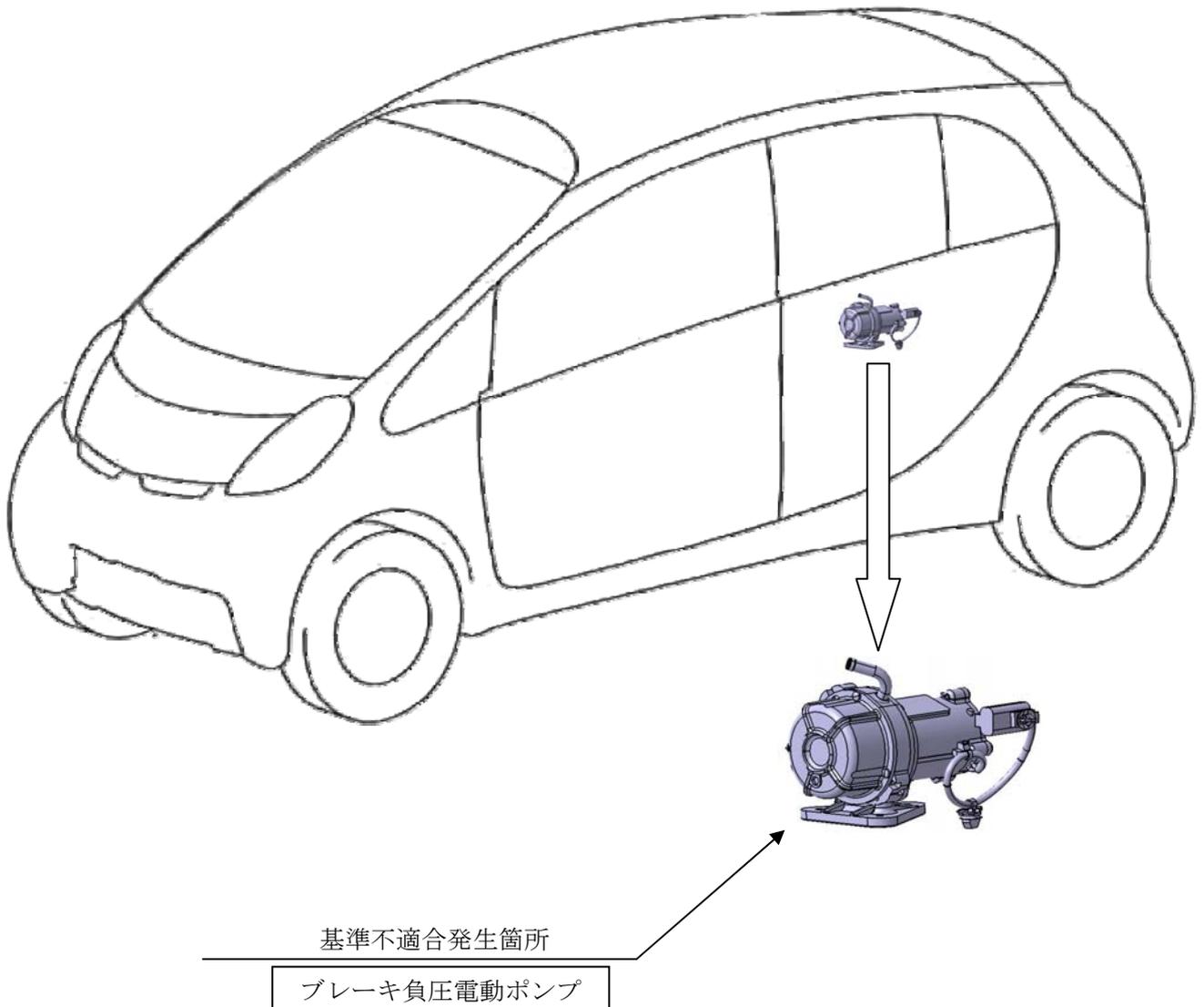


改善箇所説明図



- ①ブレーキ倍力装置に負圧を供給するブレーキ負圧電動ポンプにおいて、内部のロータの加工が不適切なため、先端が鋭利な形状となっているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ロータの先端が欠け、負圧ポンプが作動せず、制動距離が長くなるおそれがある。
- ②ブレーキ倍力装置に負圧を供給するブレーキ負圧電動ポンプにおいて、内部のベーンの検査が不適切なため、加工工程で発生した亀裂があるものを組み付けたものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ベーンが破損し、負圧ポンプが作動せず、制動距離が長くなるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該ブレーキ負圧電動ポンプ一式を対策品に交換する。

注：図中の 内は、交換する部品を示す。

識別：助手席側ドアチェックのドア側取付けボルト（下側）頭部に、白または黄色のペイントを塗布する。